

四日市市防災教育センター

阪神大震災20年 災害パネル展

主催：四日市市消防本部 協力：神戸市、神戸市消防局、人と防災未来センター

●趣旨：平成7年に発生した阪神・淡路大震災から20年が経過することに伴い、神戸市や神戸市消防局などの協力を得て、当時の災害写真を借用し、展示すると共に、体験者の経験談映像の上映などを通じて、当時の被害の様子を再確認すると共に、こうした被害を防ぐための対策について意識啓発を行う。

●期間：平成27年1月11日（日）から1月31日（土）まで

（防災教育センター開館時間は、午前9時から午後4時30分まで）

（祝日・年末年始・毎週月曜日は休館。月曜日が祝日の場合は火曜日も休館。）

●【企画展】阪神・淡路大震災にかかる企画

①オープニングイベント「観光大使 加藤ゆり」防災トーク（新）

オープニングイベントとして四日市市観光大使の加藤ゆりさんを招き、防災トークを実施。阪神・淡路大震災から20年を迎えるに当たり、当時のことや昨今頻発する災害への思いなどについてディスカッションする。

★日時：平成27年1月11日（日）12時から

★場所：防災教育センター1階 防災セミナールームにて

②災害写真パネル展示（新）

神戸市危機管理室、神戸市消防局及び阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センターから発災時に撮影された写真資料を借用し、写真パネルとして展示する。

③阪神・淡路大震災関連の書籍、写真集の展示（新）

市民の方や消防職団員から発災時に発行された書籍や雑誌、写真集を借用すると共に、発災当時の神戸市などの様子を撮影した貴重な動画映像などを一般公開する。

④語り部による被災体験の語り（DVD上映）（新）

阪神・淡路大震災の被災体験を持つ方に当時の状況についてインタビューしたDVD映像を放映し、地震災害の恐ろしさやそれに備える準備の大切さを体験する。



オープニング防災トークに出演する「加藤ゆり」さん →
（1月11日（日）12時から 防災セミナールームにて）



●【常設展】防災教育センター常設展も開催中！

①セミナールームにて、貴重な災害記録用書籍、写真集などを一般公開！

セミナールームでは、消防本部が災害記録用として保存する貴重な書籍、写真集などを自由に閲覧可能。なお、DVDコーナーの映像メディアも自由に鑑賞することができます。

②災害時に必要なテクニックを各種体験装置で体験！

災害発生時に必要なテクニック①模擬119番通報装置による通報体験、②水消火器による消火体験、③濃煙から避難を体験できる煙避難体験装置からの避難体験などを実際に体験できます。

③消防士の着用する防火服を試着体験！

消防隊員が実際の災害現場で着用する防火服や救助服を着た実物大のマネキンを展示。また、消防士が着用する本物の防火服の試着もできます。（かわいい子供用の防火服もあります。）

④防災教育センターホームページで最新情報を配信！

防災教育センターのホームページでは、施設の紹介や企画展の告知に加えて、子供たちに人気の消防車や救急車のペーパークラフトもダウンロードできます。また、市役所危機管理室や三重県の防災ページへのリンクし、最新の災害情報をチェックできます。

（詳しくは、四日市市消防本部のホームページのバナー「防災教育センター」をクリックしてください！詳細は <http://www.city.yokkaichi.mie.jp/syoubou/index.shtml> から）



【担当】：防災教育センター 防災指導員（Tel.365-3119）または消防救急課（Tel.356-2005）

